

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業(業務)名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
学校管理課	オールマイティー ティーチャー配置 事業	1	①	オールマイティーチャー配置事業	子どもたちの心の教育・学力向上・いじめの未然防止等、各学校における様々な課題に対し、オールマイティーチャーを配置することで、積極的な生徒指導を推進し、課題解決を図る。	各市立小中学校	・校長の企画書に基づき、オールマイティーチャーを配置し、課題への取り組みを学校訪問で確認する。 ・各学校は課題に応じた組織的な対応を図り、成果指標を設けた報告を行う。	49,072	A	継続
	市立高校将来構想推進	1	①	部活動講師報償金	部活動等の指導において、学校外部の優れた指導者を派遣し、当該部活動等の充実を図ることで、学校の魅力を一層高めるとともに、川越市を全国に情報発信する。	生徒	女子バレーボール部、吹奏楽部、野球部、体操部にそれぞれ1名の外部指導者を派遣している。部活動、試合等での指導を行う。	2,772	A	継続
	特色ある学校づくり支援	1	①	地域人材活用事業	小・中・特別支援学校が指導体制を整え、多様な教育活動や体験活動が展開できるようにする。地域の方々と連携し、児童生徒の自主的・主体的な取組の一層の充実を図る。	児童生徒	教科指導、特別活動、総合的な学習の時間等での活動支援 ・総合的な学習の時間 ・クラブ活動 ・部活動 ・読み聞かせ ・音楽(合唱、楽器指導)	1,439	A	継続
		2	①	日本語指導ボランティア派遣事業	小・中学校に在籍する帰国・外国人児童生徒に対する指導体制を整える。児童生徒の学習上、学校生活上の支援を行い、児童生徒が学校生活に適應できるようにする。	児童生徒	チームティーチングでの該当児童生徒への学習支援、基本的な日本語(あいさつ、読み書き)の学習支援	3,188	A	継続
		3	①	学校評議員制度	地域に開かれた学校づくりを一層推進していくため、保護者や地域住民等の意向を把握、反映し、その協力を得るとともに学校運営の状況等を周知するなど学校としての説明責任を果たしていく。	各市立学校	学校評議員は、校長の求めに応じ、学校運営に関する意見を述べる。学校は、学校評議員に活動状況等を説明するとともに、学校評議員の意見を参考にし、よりよい学校運営を行う。	3,032	A	継続
		4	①	英語指導ボランティア派遣事業	新学習指導要領(2020年度から実施)の小学校第3、4年生の外国語活動、第5、6年生の英語に対応するため、各小学校で児童の英語学習の充実を図る。	児童	小学校の英語や外国語の授業の補助を行う。	3,143	A	継続